
目次

原 著

肺腺癌検体からの液状化検体細胞診標本と直接塗抹標本の細胞像の相違点(北里大学大学院医療系研究科応用腫瘍病理学) 山崎 紘史, 他... (1)
液状化検体細胞診における標本作製条件が細胞形態に及ぼす影響(北里大学大学院医療系研究科応用腫瘍病理学) 佐藤 誠晃, 他..... (9)

症 例

乳癌術後 6 年目に発生した粘液線維肉腫の 1 例(聖マリアンナ医科大学病院臨床病理診断技術部病理診断科) 加藤 美友, 他... (19)
診断に苦慮した腔原発悪性黒色腫の 1 例(神奈川県立がんセンター医療技術部検査科病理検査室) 望月 怜奈, 他... (25)
卵管原発小細胞神経内分泌癌の 1 例(東海大学医学部付属病院病理検査技術科) 吉井 皐士郎, 他... (32)
組織型決定に苦慮し免疫染色が有効であった子宮体部中腎様腺癌の 1 例(神奈川県立がんセンター婦人科) 内山 亜弥, 他... (38)
腹水細胞診で腺癌との鑑別に苦慮した adenomatoid tumor の 1 例(神奈川県立がんセンター婦人科) 吉川 千晶, 他... (44)

スライドカンファレンス

症例 1.....出題者: (横浜労災病院中央検査部病理診断科) 濱村 尚也... (51)
症例 2.....出題者: (聖マリアンナ医科大学病院臨床病理診断技術部) 佐藤 由佳... (53)
症例 3.....出題者: (神奈川県立循環器呼吸器病センター検査科) 関谷 元幹... (55)
庶務報告..... (57)
会 則..... (59)
投稿規定..... (60)
編集後記..... (68)

《表紙写真説明》

腔原発悪性黒色腫の腔壁擦過細胞診. 分化方向不明な類上皮細胞や核小体明瞭な多核細胞を認めた (左右ともに Pap. 染色, ×40) (望月怜奈, 他. 左: Photo.2b, 右: Photo.3, ともに 26 頁).